

平成28年度 当初予算要求の概要

局・区名

中区役所

要求総額

552

百万円

(対前年度予算 + 21 %)

局区予算要求方針

都市内分権の一層の推進を図るため、区民評議会や区教育・健全育成会議からの提言を反映させた取り組みや区民との協働によるまちづくりへの取り組み、他局と連携したまちづくりへの取り組み、また、街頭犯罪を防止し、市民が安心、元気なまちづくりを実現するための取り組みに要する経費について、今年度は重点的に要求しました。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 都市内分権の推進

要求額

◎ 区域まちづくり事業

106.7 百万円

取組内容 区域の特性を活かした住みよいまちづくりを進めるために、区民との協働によるまちづくり事業、施設整備等を所管する局と連携したハード整備事業、区民評議会や区教育・健全育成会議からの提言を具現化する事業を実施する。

◎中区の偉人顕彰コーナー設置事業（区民評議会提案事業）

0.8 百万円

取組内容 鈴木貫太郎ほか中区の偉人の関係資料を展示するスペースを中図書館に設置する。

◎中区歴史文化発信事業（区民評議会提案事業）

0.7 百万円

取組内容 中区の資源である「豊かな歴史文化」を活かし、中区まちづくりビジョン重点プランの一つである「まちの魅力の再発見と創造」を実現するために区内の大学と連携し公開シンポジウム等の文化発信イベントを開催する。

◎子どもの読書環境の充実に関する事業（区教育・健全育成会議提案事業）

4.2 百万円

取組内容 読書ボランティアや図書の持ち寄り等の家庭や地域との協働により、子どもの読書習慣を促進させる環境づくりに取り組む。

◎歩道整備事業（建設局と連携）

55.0 百万円

取組内容 歩行者の安全を確保するために建設局と連携し、国道310号及び府道深井畑山宿院線の歩道を整備する。

2 市民が安心、元気なまちづくりの推進

○ 地域安全推進事業

19.0 百万円

取組内容 防犯カメラやLED防犯灯の設置に対する支援を充実させることにより、街頭犯罪を防止し、安全で安心な住みよいまちづくりを推進する。

行財政改革の項目

1 資産の有効活用

効果額

○ 庁舎内への証明写真機設置による財産貸付収入の確保

6.6 百万円

(中、東、西、南、美原区役所合計)

取組内容 マイナンバー（社会保障、税番号制度）個人番号カード申請の利便性向上及び庁舎の有効活用のために、公募により選定された事業者が庁舎の一部を貸し付け、証明写真機を設置する。